



学校だより

7月号

Kurobane Junior High School

令和8年6月18日発行

大田原市立黒羽中学校

◇◇◇ 令和8年度 体育祭開催 ◇◇◇

5月27日(水)に、令和8年度体育祭を開催しました。今年度から平日の開催となりましたが、たくさんの保護者の皆さまや地域の方々にご来場いただきまして、大変ありがとうございました。生徒は朱雀・黄豹の2つの団に分かれて戦いましたが、どちらの団も、短い練習時間の中で3年生がリーダーシップを発揮して下級生をまとめあげ、当日は生き生きとした姿をたくさん見せてくれました。「地域に誇れる体育祭」になったと実感しています。



《朱雀団長から》

朱雀のみんな最高の体育祭を作り上げてくれてありがとうございます。みんなが声を枯らして本気になってくれる姿に何度も胸が熱くなりました。朱雀の団長ができて本当に幸せでした。

改めて、朱雀のみんなありがとう！

《黄豹団長から》

私は黄豹団長を務めて、チームを引っ張る責任の重さや、仲間と協力することの大切さを学びました。

本番では、全員が会場を盛り上げ、声を枯らして応援し、全力で挑む姿がありました。黄豹全員の心が一つになった一体感は、一生の宝物になりました。

みんな、ありがとう！



★★7月のおもな予定★★

2日(木) 那須地区総体陸上大会

3日(金) 生徒会行事

4日(土) 那須地区総体水泳大会

7日(火)、14日(火)

ミシンボランティアによる
指導(1年家庭)

8日(水) 確認テスト

17日(金) 夏季休業前集会

10日(金)～25日(土) 県総体

21日(火)～24日(金) 個別面談

1年 前期テストに向けて、試行錯誤しながら学習中！

6月25日(木)、26日(金)に前期テストが行われます。中学生になって初めて迎える定期テストに向けて、1年生は日々、工夫しながら学習に取り組んでいます。最近では、学年委員が作成した「テスト予想問題」に挑戦する姿が多く見られました。5教科すべての予想問題が配付され、どの生徒も自分の弱点を確認しながら、真剣に取り組んでいます。

また、英語の授業では毎時間、英単語テストを実施しています。クラスごとに平均点を競い合っており、「今回は〇組に勝てた!」、「平均点が一気に上がった!」といった声が廊下に響くこともあります。クラス全体で励まし合いながら学習に向かう姿は、とても頼もしいものです。「どんな問題が出るのかな?」「難しいのかな?」そんな不安と期待を胸に、テスト当日まで一生懸命に学習を進めている1年生。努力の成果がしっかり発揮できるよう、学校全体で応援していきます。

文責 國峯 匡洋



学年委員が予想問題を綴じ込み、配付しました。

2年 「プロ」の生徒とは？

先日の学校訪問演奏会では、プロのバリトン歌手とピアニストの演奏に触れ、その世界観に一気に引き込まれました。校長先生から「ぜひプロの世界に触れてほしい。」との話もあり、先日の学年委員会での話し合いテーマは、「プロの生徒とは?」になりました。聞かれたこともない質問に戸惑いはあったものの、志や意識高く生活してほしい願いを伝えると活発に話し合ってくれました。

○明確な目的(目標)をもっている。 ○様々な事前準備を怠らない。

○スケジュール管理ができる。 ○自分の言動に責任をもっている。

○体調管理がしっかりしている。等の意見が出ました。この他にも、「1つでもみんなより優れているものがあれば、それはプロ!」「一生懸命だけど、たまにふざけたり、みんなを笑わせたりしながらみんなを引っ張ってくれる人」など、プロと言えども、完璧でなくてもよい!との考え方に彼ららしさを感じました。と同時に、我々教員も「プロ意識」を考えながら生活していかなければと気が引き締まりました。

共に、人間味あふれるプロ集団を目指していきたいと思います。サポーターも募集中です!

文責 笠井 雅史



3年 3年生の成長と頼もしさ

文責 鈴木 康浩

5月に行われた体育祭では、3年生が競技や応援合戦の両面で大いに活躍しました。競技では最後まであきらめず全力で取り組む姿が見られ、応援合戦では各団が工夫を凝らした演技や力強い応援で会場を盛り上げました。勝敗が決まる場面では喜びや悔しさが入り混じる中でも、相手の頑張りに拍手を送ったり、健闘をたたえ合ったりする姿が多く見られました。互いを認め合い、励まし合う温かい雰囲気は、最高学年として大変立派でした。



また、3年生を対象とした租税教室も実施されました。講師の方から税金の仕組みや役割について説明を受け、生徒たちは真剣な表情で話を聞いていました。税金が私たちの生活を支え、学校や道路、消防・警察などの公共サービスに活用されていることを学び、社会の一員としての責任や役割について考える貴重な機会となりました。体育祭や租税教室を通して、3年生の成長と頼もしさを感じることができました。

若くり学級 「野菜がすくすくと育っています」

文責 石川 直人

4月より学校の畑を耕したり、除草作業をしたりといった農園活動に取り組んできました。今年は環境整備委員(生徒会)の皆さんと一緒に「きゅうり」「なす」「ピーマン」の苗を植え、「ポップコーン」「枝豆」を種から育てています。

6月になるとそれぞれがすくすくと成長し、苗から育てた野菜については、毎日収穫ができています。(きゅうりは1日平均10本前後)

農園活動は、楽しい生徒もいれば、少し苦手意識を感じている生徒もいます。その中で、一人一人が役割を果たそうと努力しています。収穫した野菜は生徒が持ち帰ることができますので、ご家庭で味わっていただければと思います。きっと、普段とは違う“努力の特別な味”がするのではないのでしょうか。

